



森林サービス産業～新たな森と人のかかわり「Forest Style」の創造～

「Forest Style ネットワーク」のご案内

はじめに

林野庁では、「森林サービス産業」の創出・推進に関心のある様々なセクターの方々が集い、意見交換や情報共有等を図ることを目的とした「Forest Style ネットワーク」を立ち上げ、活動をしています。

本ネットワークに参画団体等として参加して、「森林サービス産業」の創出・推進に関心ある団体等の皆様とネットワーク形成・情報交換等を行ってみませんか。

「Forest Style ネットワーク」について

●構成について●

民間企業、団体、及び研究機関等に所属する有識者等となります（「参画団体等」と呼ぶことにします）。

●参画団体等の募集●

林野庁のホームページを通じて通年で募集を行います。

●活動内容等●

メルマガの発行をはじめ「森林サービス産業」の創出・推進に係る様々な情報の共有や企業・団体と森林サービス産業に取り組む地域とのマッチング機会の創出に取り組んでいます。

また、森林サービス産業や山村地域の活性化に関する会員からの情報（公的機関が関与しているもの等に限る）も配信しています。



参画団体一覧



参加申込用紙



事務局・問い合わせ先

林野庁森林利用課 山村振興・緑化推進室

【TEL】 03-3502-0048 【Mail】 forest_style@maff.go.jp (櫻井、江田、井村)

Forest Styleと森林サービス産業

- 『Forest Style』とは、日常生活の様々なステージや場面において、森林とのふれあいや森の恵みをいただきながら、健康で文化的に楽しく心豊かに暮らすことを目指すライフスタイル。
- 『森林サービス産業』とは、健康、観光、教育など様々な分野で森林空間を活用した体験サービスを提供し、こうしたForest Styleに貢献するとともに、山村地域に新たな雇用と所得機会を生み出す産業。

(イメージ)



自然保育



自然体験活動



社員研修



健康増進活動

様々な体験プログラム

※体験プログラムを提供するガイドやトレーナーが、サービス利用者の非認知能力や連帯感の醸成、メンタルやフィジカルの健康づくりなどをサポート。



おもちゃハウス



廃校利用



ワークスペース



介護施設

拠点施設の
木造・木質化
(ウッド・チェンジ)

暮らしを豊かにする
多様なコンテンツ



アクティビティ



グランピング



野外フェス



スポーツ



森ヨガ



木工教室



アロマオイル

Forest Styleと森林サービス産業（2）

- 幼児期から老年期まで、それぞれのライフステージにおける取組が広がりつつある状況。
- 林野庁では、Forest Styleの更なる普及に向けて、健康、観光、教育など様々な分野の関係団体のほか、企業との関係構築にも取り組み。

幼児期における取組



自然に触れる、自然の中で遊ぶ
(長野県 伊那市)

○自然環境を活かした保育・教育である「自然保育」に取り組む長野県、鳥取県、広島県では、県が独自に認定制度等を設けて推進。

○平成30年に設立された「森と自然の育ちと学び自治体ネットワーク」には令和4年2月末現在124自治体（17県、107市町村）が参加。

児童・学生期における取組



都内私立中学校の植林体験学習
(新潟県 糸魚川市)

○子供たちの学ぶ意欲や自立心、思いやりの心、規範意識などを育み、力強い成長を支える教育活動として、農山漁村での長期宿泊体験活動（子ども農山漁村プロジェクト）を推進。

○林業体験や自然・環境体験の受入が可能な団体登録数は令和4年6月末現在で127団体

青年・壮年期における取組



森の社員研修
(TDKラムダ)

○TDKラムダは2007年12月に信濃町（長野県）と「森林の里親協定」を締結し、翌年4月より新入社員研修を同町で実施。

○研修プログラムには通常の座学に加え、信濃町のガイドが協力する形で森林セラピーや森林内での作業等を組み込み、社員のメンタルづくり、連帯感の醸成等を図ることで離職率が低下

老年期における取組



おさんぼマップの例
(中部森林管理局)

○中部森林管理局は2018年10月に、気軽な散歩に向けた国有林をピックアップした「おさんぼマップ」（45コース）を作成。

○歩き方を工夫すれば、ストレス解消、骨粗鬆症や認知症の予防などにも効果が期待。

注) おさんぼマップは老年期のみを対象とした取組ではありません。

森林サービス産業の目指す姿

- Forest Styleの実現には、体験サービス提供者、宿泊・飲食事業者、森林所有者等の**関係者が協力して利益を享受**しつつ、都市住民等の**日常生活の質の向上に貢献**していくことが重要。
- 林野庁では、省内・他省庁とも連携して「森林サービス産業」の創出・推進に取り組んでいる。

